

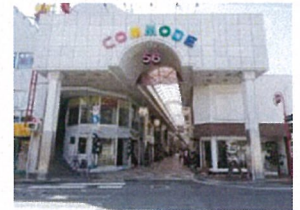
～ つながりフェスタ ～

商店街のふれあい施設を利用し、親子参加型イベントやスタンプラリーを中心とした「つながりフェスタ」を実施。淡路島特産の淡路たまねぎを利用した「ギネスへ挑戦 - たまねぎ早食い大会」を今回の目玉企画として盛り込み、商店街の知名度と集客力の向上を目指した。

所在地：兵庫県洲本市本町5-2-20
TEL：0799-22-8253 FAX：0799-24-2921
URL：—
組合員数：47名
商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

洲本市の中心市街地にあるドーム型アーケードの商店街で、手軽に何でも揃う地域型商店街であるが、かつて、鐘紡の原綿工場があったため比較的衣料品店が多い。長年の淡路島の顔としての役割を果たしてきたが、明石海峡大橋・鳴門海峡大橋の開通により島内各地に大型小売店やチェーン店等の出店が相次ぎ、商店街では空き店舗が増加した。そこで来街の減少が著しい若年層やファミリー層をターゲットに、話題性のあるギネスへ挑戦等の地域に密着した参加型のイベントを実施した。



実施した事業の概要

商店街の空き店舗を活用してふれあい施設とし、休憩室やチャレンジショップ、教室などに利用したほか、参加型イベントを中心とした「つながりフェスタ」を開催した。プログラムの開始時間を調整し、来街者が商店街内を周遊する工夫を行い集客へとつなげた。

第1回つながりフェスタ

ファミリー層が楽しめるこども手作り教室、キャラクターショー等を開催したほか、クイズ方式で実施したスタンプラリーでは、スタンプをもうらために普段は入ることのない店舗にも足を運び、店舗商品や店主を知ってもらうきっかけができ、商店街、各店舗の認知度向上につながった。また、JA野菜直売所との連携による地元の野菜の直売や子育て支援グループとの連携によるフリーマーケット、クリスマスツリー手作り教室などを開催し、通常の3倍(3,600名)の人出となり大いに賑わった。

第2回つながりフェスタ

「ギネスへ挑戦 - たまねぎ早食い大会」を大晦日に開催し、商店街の知名度向上に貢献した。競技内容は、淡路特産の生玉ねぎ210gをいかに早く食べるかで、挑戦者の一人が29.5秒と世界記録を更新した。会場には若年層を中心に250名(満席)が集まり会場全体が盛り上がった。大晦日に開催したのは、商工会議所主催の初笑いのイベント会場が当商店街であったため、帰省客の参加を狙って同日の開催とした。

第3回つながりフェスタ

若者に人気のストリートライブや、子育て支援センターと連携してフラワーアレンジの手作り教室を実施した。また、観光協会主催によるイベントとの同日開催など近隣商店街と連携したスタンプラリーは、お互いの商店街の売上や集客に効果があり、約3,200名の来街となった。



成果と成功の要因

今回の事業実施により、従来からの顧客である高齢層だけでなく若年層やファミリー層にも当商店街の魅力をアピールすることができた。ギネスへ挑戦した「たまねぎの早食い大会」は、事業終了後もマスコミからの取材があり、商店街をはじめ淡路の全国的な認知度向上に貢献した。

今回の成功の要因は、淡路を代表する商店街として長年にわたって培ってきた近隣の商店街、婦人会などのイベントの連携であり、商工会議所からは専門的な知識に基づいたアドバイスや運営のサポートを、子育て支援センターには手作り教室の開催、JAには野菜直売市の開催など、地域の団体との連携によりイベントを充実することができ、賑わいの創出につながった。

今後の取り組み

子供から大人まで楽しめる地域密着型のイベントを地域の団体等と連携し、より内容の充実を図って継続していく予定である。また、空き店舗を活用したチャレンジショップを実施し、空き店舗を減少させて商店街の魅力を高めていくことも検討している。資金については、ギネスへ挑戦のPR効果を利用した淡路たまねぎの販売窓口が商店街になっているため、収入の一部の充当や自治体等の助成金の活用を考えている。